

事業報告書

(1) 概況

当財団は、「医薬品の開発をはじめとする生命科学に関する諸分野の研究を奨励し、もって国民の健康と福祉の向上に寄与する」ことを目的として昭和60年2月に厚生大臣の認可を受けて設立し寄附行為に定める諸事業を開始した。

平成21年度は、平成20年12月1日付けにて施行された公益法人関連法に基づき、公益法人への移行認定申請を内閣総理大臣宛に行い、平成22年1月19日付けにて認定を取得し、更に2月1日付けにて財団法人上原記念生命科学財団の解散登記並びに公益財団法人上原記念生命科学財団の設立登記を行った。

平成21年4月1日より22年1月31日までの期間についての財団法人上原記念生命科学財団の事業活動は、下記の通りである。

- (イ) 平成21年度の募集を行い、研究助成、海外留学助成、研究業績褒賞の対象者を決定するとともに、助成金の支払いを開始した。
- (ロ) 6月11日に第7回特定研究助成金「生体制御分子科学」に係る研究報告会を実施した。
- (ハ) 国際シンポジウムの組織委員会を開催し、実施要領や招聘外国人研究者等について協議の上、準備を進めた。

会議日程： 7月23日（木）

12月14日（月）

場所： ハイアットリージェンシー東京

参加者： 柴崎正勝先生以下7名

財務の面では

収入は 11億8,030万円

支出は 6億9,111万円

であった。この結果、前期繰越収支差額から当期収支差額を控除した6億1,432万円を新法人へ移管（繰越）した。

(2) 各種助成金

平成21年3月11日開催の理事会・評議員会で決定した事業計画に基づいて、同年5月28日開催の理事会・評議員会で「交付対象者選出に必要な事項」を決定し、6月10日より募集を行った。

応募申請は、9月8日に締切り、各選考委員が書面審査の上、11月4日および11月30日に選考委員会を開催して選考を行った。

この選考結果を12月18日開催の理事会・評議員会で検討して、交付対象者ならびに交付金額を決定し、直ちに応募者ならびに推薦者に通知した。

採択者に対する助成金の支払いを、平成22年1月より開始した（一部は2月以降支払い）。

(イ) 第7回特定研究助成金（公募）

平成20年度の決定に基づき「生体制御分子科学」に関する研究者20名に21年度分の助成金の支払いを開始した。

(1件当たりの助成金)

	平成20年度	21年度	22年度	助成金合計
特定研究助成A 助成件数 5件	千円 5,000	千円 5,000	千円 5,000	千円 15,000
同 B 助成件数 15件	〃 3,000	〃 3,000	〃 3,000	〃 9,000

(ロ) 研究助成金（公募） 1件5,000千円

70件の助成を決定した。

(ハ) 研究推進特別奨励金（公募） 1件4,000千円

10件の助成を決定した。

(ニ) 研究奨励金（公募）若手研究者対象 1件2,000千円

90件の助成を決定した。

(ホ) 海外留学助成金（公募）

本年度も、リサーチフェローシップとポストドクトラルフェローシップの2種目とし104件採択した。その内7件を2年間助成とした。

(ヘ) 来日研究生助成金（公募）

4件の助成を決定した。

(ト) シンポジウム開催助成金（公募） 1件1,000千円以内

わが国で開催される国際研究集会に30件の助成を決定した。

(3) 研究業績褒賞（上原賞）

生命科学に関する研究で、顕著な功績をあげ、引続き活躍中の研究者を主要学会、当財団役員・評議員および既上原賞受賞者に推薦をお願いし、10名の候補者のなかから2回の選考委員会での厳正、慎重な討議の結果2名の受賞者を決定した。

(4) 刊行物の発行

(イ) 平成19年度の研究助成金および同奨励金受領者等よりweb入稿された研究経過報告書を取りまとめ、「上原記念生命科学財団研究報告集vol. 23 2009」を刊行した。

(ロ) 当財団の年報平成20年度「上原記念生命科学財団一年のあゆみ」を作製した。

(5) その他

厚生労働省の立入検査が平成22年1月8日に実施された（特に問題なし）。

助 成 金 の 内 訳

＜ 贈 呈 決 定 額 ＞

(金額単位：千円)

	助成金の名称	助成の対象者	1件当たりの助成金額	応募件数	助成件数	総助成額
寄附行為 第4条第1号 研究助成	第7回特定研究助成金	「生体制御分子科学」に関する研究者	(A) 15,000千円 (B) 9,000		5 15	} 210,000千円 〔本年度〕 70,000
	研究助成金	単独・共同研究等いずれでも可、年令不問	5,000	350	70	
	研究推進特別奨励金	平成19年4月以降に独立した研究室又はチームを立ち上げた教授（昭和39年4月1日以降出生の者）	4,000	23	10	40,000
	研究奨励金	昭和47年4月1日以降出生の者、但し6年制学部出身者は昭和45年4月1日以降出生の者	2,000	264	90	180,000
同条第3号 派遣および 招聘の助成	海外留学助成金 リサーチフェローシップ	年令基準等研究奨励金と同じ	4,000以内	290	69	225,800
	ポストドクトラル フェローシップ	昭和51年4月1日以降出生の者で博士号取得直後の無所得者	同上	107	35	132,600
	来日研究生助成金	わが国の大学院博士課程に新たに入学するために来日する研究者	奨学金月額 150	4	4	15,200 (支払は一部来期以降)
同条第4号 シンポジウムの助成	シンポジウム 開催助成金	わが国で開催される 国際研究集会	1,000以内	30	30	30,000

褒 賞 金 の 内 訳

	褒賞の名称	褒賞の対象	1件当たりの褒賞	被推薦件数	褒賞件数	副賞の総額
寄附行為第4条第2号 研究業績褒賞	上原賞	顕著な功績をあげ活躍中の研究者	正賞 金牌 副賞 20,000千円	10	2	40,000千円